

冬道の事故防止

管理者の確かな点呼で事故防止

- 冬道走行は、『減速』と『十分な車間距離』の併用
- 視界不良時は、『乗用車は自分よりも見えていない』と考え、スピード調整を。

【だいじょうぶだろう運転から、かもしれない運転に切り替えましょう】

北見 路面凍結でスリップ、止まれず追突

信号待ち車に、後ろから突っ込む、多重事故

◇冬道走行は、『減速』と『十分な車間距離』の併用◇

2019/1/11(金) 18:42

11日午前10時ごろ、北見市の国道で2台の車が信号待ちをしていたところ、後ろから来た車が突っ込みました。このはずみで現場近くで別の事故処理のため停車していたパトカーも巻き込まれ、合わせて4台が絡む事故となりました。女性1人が顔を打ち、軽傷です。当時は路面が凍結した状態で、警察はスリップした車が止まれずに追突したとみて調べています。

バックで駐車しようとした

病院に車が突っ込む

◇バックは…『カメが歩くスピードの気持ちで!』◇

2019/1/12(土) 7:55

11日午前8時5分ごろ、埼玉県の病院に無職男性(67)が運転する乗用車が突っ込んだ。男性は病院の駐車場にバックで駐車しようとしたが、運転操作を誤り、車止めを乗り越えて乗用車の後部が病院の待合室にめり込んだ。待合室の男女2人が背中や腰を打撲する軽傷を負った。

住宅街の裏通り 信号機のない交差点

高校生と衝突、けがを負わせる 酒気帯び運転容疑で出勤途中の男逮捕

◇分かっていて…飲酒運転する人間を、どうやってやめさせるか?◇

◇住宅街を走行するときは、最善の注意をはらい、徐行しましょう◇

2019/1/11(金) 23:47

警察は10日、自動車運転処罰法違反(過失傷害)と道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、板金工の男(44)を逮捕した。逮捕容疑は同日午前7時40分ごろ、埼玉県で、酒気帯び状態で軽乗用車を運転し、男子高校生(16)の自転車と衝突し高校生にけがを負わせた疑い。現場は住宅街の裏通り。信号機のない交差点。男の呼気から基準を越すアルコールが検出された。男は仕事現場に向かう途中で、「飲んで運転し事故を起こしたことに間違いない」と容疑を認めているという。

木古内 くい打ち機に挟まれ作業員死亡

のり面工事現場で、くい打ち機と発動機の間で頭を挟まれ

2019/01/11 21:50

11日午前11時45分ごろ、渡島管内木古内町の道道のり面工事現場で、重機オペレーターの男性(51)が、高さ約5メートルのくい打ちの建設機械と発動機の間で頭を挟まれているのを、別の作業員がを見つけ、119番した。男性は搬送先の病院で死亡が確認された。警察によると、男性は午前11時ごろまで、くいうちの建設機械を取り付けたクレーン車を運転し、くいをのり面に打ち込む作業をしていた。作業が終了したため、くい打ちの建設機械を鉄製の発動機の隣に移動させ、その後、事故にあったとみられる。